

‘09-10-17

## 平成21年10月度第2回街づくり委員会議事録

日時：’09-10-16（金）19：30～21：15

場所：膳所駅前商店街振興組合事務所

出席者：雨宮、橋本、奥村、寺井、上原、杉本、中井、竹吉、濱田、塩見、船岡、戸所、  
乾、名島（大津市）  
（欠席者）原田、森、志賀、川上、森川、杉中、赤木、小川、植田、堀井、馬場、  
赤木、大室

議事内容：

## 1. 大津市からの報告（名島）

膳所駅周辺整備事業の進捗状況につき以下の報告があった。

- ① 膳所駅橋上化については、南北駅前広場とそれを結ぶ南北連絡通路の基本設計を策定中であり12月中に結論を出せる見込みである。
- ② 膳所駅周辺のバリアフリー化は大津駅周辺、浜大津駅周辺に次いで3番目の重点対象エリアに正式に指定され、今年度に基礎調査、次年度に現地調査が実施される。

## 2. 各検討委員会からの報告

## ① 採算性及び運行検討委員会（橋本、杉本）

前回に引き続き収支シミュレーション結果が報告され、議論を行った。

収入面：運営資金の骨格となる会費の仕組みの議論を行い、個人会費については提案を修正し、 $1000人 \times 500円 \cdot 月 \times 12 = 600$ 百万円を目標とした。  
また、自治会・社協からも応分の協力を要請することとした。  
修正後収入見込み額を約760万円とした。

支出面：トヨタハイエースワゴンのメンテナンスリース見積りの結果が出され、その額は年間約120万円と報告された。これは通常リースの年間93万円と比較し約30万円のアップとなるが、種々のメリットがあり、議論の結果本方式を採用することで合意した。

今回の第2次シミュレーションでは、出資金を併せた収入見込が約910万円、支出見込みが約440万円となり採算は取れるとの感触となったが、数値の信憑性の確認、数字に含まれていない社団法人設立経費等もあり引き続き検証作業を継続することとした。

## ③ 学区民調査委員会（戸所）

全学区住民を対象としたアンケートのたたき台が提案され審議した。「ぐるっと平野号」の運行に関する内容に焦点を絞ること、従来アンケートとの趣旨の違いを明確にすること、回答者の帰属が判るようにしておくこと等の修正を加えて、自治連を通して早急に配布することで合意した。これらの結果は十分に解析し、収支シミュレーションや運行計画等の立案に活用して行く。

## 3. その他

## ① 大津市協働のルール策定委員会について

本委員会は市民、事業者、行政の三者が地域の課題を共有し、その解決に向けての役割分担やその基礎となる協働推進の理念や具体策の方向性、さらには三者が協働して街づくりを推進する仕組みづくりに必要なルールを検討、策定するために設置された委員会である。

協働推進室より 10 月 14 日に開催された第 3 回委員会において、大津市の協働事例として「平野にバスを走らせよう」が取り上げられ各委員の関心を集めたとの連絡を受けたとの紹介があった。本委員会メンバーには当会の森川委員も参画しておられ、行政との接点として今後活用を図りたい。

## ② 第 2 回福祉のまちづくり講座について

平野学区社会福祉協議会主催の表記講座が以下の要項で開催される。

日時：平成 21 年 11 月 14 日（土）午前 10 時～

場所：平野市民センター 2 F 大会議室

講演：「協働で進める“結”のまちづくり」

講師 市民協働推進室・澤哲男室長、大塩勲氏

## ③ 講演会「みんなでつくるまちづくり」について

市民協働推進室主催の表記講演会が中川帝塚山大学大学院教授により 10 月 24 日（土）、11 月 15 日（日）に夫々生涯学習センター、市民活動センターで開催。

## ④ 「暮らしの足を考える会（木戸）」による巡回バス無料体験乗車会について

10 月 26 日（月）～30 日（金）の間、ヤサカのジャンボタクシーを使用した巡回バスの体験乗車会が実施される。走行ルートは大津赤十字志賀病院⇄北小松駅間。当会からも有志が試乗会に参加することとした。

## ⑤ 次回委員会の開催について

11 月度第 1 回定例委員会：11 月 05 日（木）19：30～（全委員出席）

11 月度第 2 回定例委員会：11 月 20 日（金）19：30～（全委員出席）

以上（事務局）